

第13回 健寿健康講演会 11月例会

第一部 **医療講演** (午後3時 午後3時30分)

「医療現場からの報告」 —地域医療の現状—

講師 前田 清貴 (鎌ヶ谷総合病院 院長)

理事長救急医療の場合蓮井会長の「人生二元論」に変更します。

第二部 講演「共に語ろう尊厳死について」

—リビングウィルとは—

講師 松根 敦子氏 (日本尊厳死協会 専務理事)

【期 日】 11月21日 (金曜日) 14時30分より受付 開演15時より

【場 所】 鎌ヶ谷総合病院 9階会議室 TEL・047 446 0085

【参加費】 無料 【主 催】 NPO法人 健寿ネットワーク

【定 員】 50名 (定員になり次第締め切ります。お早めに登録下さい)

今や日本の高齢者医療費は国民総医療費の50%を超えます。そのうちの20%近くの額が終末医療費(死亡前2ヶ月間)に当てられているという試算もあります。治る見込みも無いのに家族の葛藤により徒に延命措置が計られるというケースもみられます。

現代ほど個人の生き方、あり方が問われている時代はありません。人間らしく安らかに自然な死をとげる、自ら「死のあり方を選ぶ権利」を確立し、「尊厳死の宣言書」(リビングウィル)のことを真摯に考える時ではないでしょうか。その内容は

- 不治かつ末期になった場合、無意味な延命措置を拒否する。
- 苦痛を最大限に和らげる治療をしてほしい。
- 植物状態に陥った場合、生命維持措置を取りやめて下さい。

以上是我々にとっては真に重いテーマです。誰しも避けては通れない問題です。今回の例会ではターミナルケアの問題も含めて皆さんとともに語り合いたいと思います。

共催: 特定非営利法人 全日本健康倶楽部